

関西地区製造業様向け 特別セミナー

富士通のAI(人工知能)に関する取り組みについて

2017年9月20日(水) 14:00~17:10 受付13:30~

定員:30名 参加費無料(事前登録制)

開催場所: 株式会社富士通マーケティング セミナールーム

〒530-8250 大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビル13F

~ 冒頭 ご挨拶 ~

1. AI(人工知能とは)

14:10 ~ 14:45

- 近年、毎日のように「人工知能を使った製品・システム」がリリースされています。
パーソナルアシスタントやチャットロボットなど、日常生活の中でAIを搭載した製品やサービスを使用する場面が増加しています。
「人工知能に何ができるのか?」その思考や行動から、従来のAI(第2次AIまで)と現在のAIの違いやDeep Learningの技術についてお話します。
- 事例: AIができること・できないこと (ロボットは東大に入れるか?! etc...)
富士通株式会社 オファリング推進本部 AI & データアナリティクス推進部 佃 文彰氏

~ 休憩 15分 ~

2. 富士通のAI技術ブランド“Zinrai” AI技術・活用事例

15:00~16:00

- 富士通研究所では「Human Centric AI Zinrai」の研究開発を進めています。
富士通のAI技術やZinraiの特長をご説明し、様々な活用事例をご紹介します。
- 事例: 感性メディア(デモ事例)、音声認識、数理技術 etc...
富士通株式会社 オファリング推進本部 AI & データアナリティクス推進部 佃 文彰氏

3. 専門別分野検索の活用と今後の展開

16:00~17:00

- 研究開発文書や技術文書など、社内ノウハウとして蓄積された大量の社内文書を言語処理のAI技術により、単純なキーワード検索ではなく、文書自体の意味による検索を実施、検索・活用するための技術・事例のご紹介をします。
- 事例: 技術文書・特許検索、現場トラブルナレッジ活用 etc.
株式会社富士通総研 コンサルティング本部 ビジネスアナリティクスグループ 小田 樹氏

~ 質疑応答 ~

関西地区製造業様向け 特別セミナー 参加申込書

申込方法

セミナー参加ご希望の方は**Web**または**FAX**にてお申し込み下さい

Web : <http://www.fjm.fujitsu.com/events/170920/>

Fax : 06-6343-2489

※上記URLは、2017年9月7日から有効になります



FAXの場合は下記をご記入し 送信下さい。

貴社名

ご住所

ご所属

ご役職

ご芳名

電話番号

ご連絡先

e-mail

【お客様の個人情報の取り扱いについて】

お申し込みいただきましたお客様の個人情報は、株式会社富士通マーケティングが以下の目的で利用させていただきます。

株式会社富士通マーケティングから富士通株式会社へ個人情報を提供する際は、契約により適切な管理を義務付けた上でE-mail等で提供いたします。同意いただけない場合は、大変申し訳ございませんが、本セミナーのお申し込みはできません。

・本セミナーに関する連絡および開催当日の受付での使用・イベント、セミナーの開催情報や製品、サービス情報のご案内

上記目的のために、株式会社富士通マーケティングから富士通グループ会社／パートナー企業に対して、契約により適切な管理を義務付けた上で、E-mail等で提供することがございます。また、本セミナーに関する連絡および開催当日の受付、ならびに、次回の案内状送付のため、お客様の個人情報を委託先に預託することがあります。

お客様の個人情報は、株式会社富士通マーケティングの個人情報保護ポリシー、富士通株式会社の個人情報保護ポリシーに基づき、適切に管理します。情報の開示・訂正・追加・削除および利用停止を希望されるお客様は、以下お問い合わせ先までご連絡ください。

株式会社富士通マーケティング <http://www.fjm.fujitsu.com/policy/> 富士通株式会社 <http://www.fujitsu.com/jp/>

会場のご案内



アクセス方法

会場:株式会社富士通マーケティング セミナールーム

住所:〒530-8250

大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビル13階

- ◆JR線大阪駅 徒歩4分
- ◆阪急電鉄梅田駅 徒歩5分
- ◆地下鉄四つ橋線西梅田駅 徒歩5分



「お問い合わせ」

株式会社富士通マーケティング

関西営業本部 セミナー事務局

福本、井上

Tel 06-6343-2691

「担当営業」

株式会社富士通マーケティング

関西営業本部 産業統括営業部